

ハンドルを握る手には 人の命がかかっている！

燃料高騰！ アイドリング時間を短く、省燃費運転

《郊外における交通事故の防止》

○ スピードダウン

- ・スピードが上がることによって車体のコントロールが難しくなります
- ・カーブで、曲がりきれなくなる原因になります
- ・視野が狭くなり、状況判断が困難になりますので、安全な速度で走行しましょう！

○ 無理な追越しの禁止

- ・カーブ付近での無理な追越しは正面衝突や他の車を巻き込む重大な事故に繋がります
- ・特に、バイクを運転する際は注意しましょう！

《市街地における交通事故の防止》

○ 安全確認の徹底

- ・交差点右左折時は、バイク、自転車、歩行者がいらないか確認を！
- ・夜間、特に雨天時は水滴等により視界が悪くなります
- ・スピードを落として、しっかり確認しましょう

○ わき見運転の禁止

- ・スマホ操作などの脇見運転は、歩行者や路上の落下物を見落とす原因になります
- ・気づいたときに「目の前に歩行者が・・・」ということにならないう
- ・脇見せずに運転しましょう。

交差点 左折のワゴン車が 自転車で横断歩道を渡っていた女性をはねる 女性は、頭から出血、足を骨折の重傷 救護措置を取らず、逃走

たまたま、近くにいたパトカーが追跡、84歳男性容疑者逮捕

◇左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認！◇

◇『死角』に自転車・歩行者あり◇

◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇

2022/5/18(水) 16:05

17日午前10時頃、静岡県の交差点で左折した軽ワゴン車が自転車に乗って横断歩道を渡っていた女性(79)をはねる事故があり、車はそのまま逃走しました。この時、交差点の西側ではパトロール中のパトカーがたまたま信号待ちをしていて、倒れている女性と逃げる車を目撃したため、すぐに乗っていた警察官数人は女性の救護と車の追跡に分かれてあたりました。そしてパトカーが車を追跡していくと、逃げた先の赤信号で軽ワゴン車が停止したため、警察官が呼び止め話を聞いた上で、運転していた男性容疑者(84)を現行犯逮捕しました。はねられた女性は頭から出血があったほか、足を骨折し重傷でしたが命に別条はないということです。

コンビニに車が突っ込む

喫煙スペースにいた男性2人けが
運転していた70歳の男性を現行犯逮捕

防犯カメラの映像を確認するなどして調べています

◇駐車場内は、危険がいっぱい◇

◇駐車場内は、周囲の安全を確認し、最徐行で走行しましょう◇

2022/5/19(木) 13:27

18日午後4時前、大阪府にあるコンビニで「車が突っ込んだ」と店員から警察に通報がありました。警察によると、この事故で駐車場にいた48歳と29歳の男性2人が軽いけがをしたということです。警察は、車を運転していた70歳の男性を現行犯逮捕しました。警察は近くの防犯カメラの映像を確認するなどして調べています。

走行中にトラック炎上 タイヤが発熱して破裂、引火か

2022/5/18(水) 12:13

18日午前7時前、大阪府の阪神高速大阪港線で、「トラックの煙が見えた」と通報がありました。警察が駆けつけると、トラックから火が出ていて、約1時間後に消し止められました。トラックには男性2人が乗っていましたが、すぐに避難し、けが人はいないということです。運転手の男性が「前輪の右側のタイヤがパンクし、その後出火した」などと話していることから、警察は、タイヤが発熱して破裂し、車に引火したとみて調べています。事故を受け、現場は一時、車線規制が行われました。